

第1回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」開催案内

昨年秋の「全国大学生サミット」(1100名申込)の成果を踏まえて、全国大学生協連では、コロナ禍で頑張っていたり、悩んでいた学生様々の様々な実情を把握し、活動や事業を通して生協でできることを考え、社会的発信も視野に入れた研究会を開始します。委員には、学生自身、大学・生協関係者など普段から学生に関わる皆さんとともに、問題意識を共有し、理解のある大学外部の方にも就任いただいております。

第1回は、大学生協の「学生生活実態調査」から学生生活を深掘りすることをメインテーマに、下記の要領で開催いたします。委員の皆様のお出席をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

日時：4月17日(日)10時～12時120分(研究会) & フリートークタイム60分(任意参加)

場所：zoom開催 トピック：第1回これからの学生生活を考える研究会

時間：2022年4月17日10:00AM 大阪、札幌、東京

Zoomミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/84754593529?pwd=UVI2VzIPak45a09YQ09ERVRFBk5wdz09>

ミーティングID: 847 5459 3529 パスコード: 114491

予習：既に委員の皆様にも、事務局よりメールで事前にお読みいただくものをご案内しております。

<メインテーマ>

「第57回学生生活実態調査」から見えるコロナ禍3年目を迎えようとする学生の実情を深掘りする
～学生生活の充実度を上げていくために、私たちができることは何だろうか?～

<スケジュール>

- 研究会について(5分) 全国大学生協連 中森一朗専務理事 10:00～10:05
・設置目的と概要、委員の確認と委員長選任(米山高生東京経済大学教授・大学生協共済連会長理事予定)
——司会を委員長に交代——
 - 委員自己紹介(基本は自己紹介シート参考) 所属名前程度(10分) 10:05～10:15
 - 今回の協議ポイント3点提起(5分) 10:15～10:20
 - 研究会の目的と成果
 - 7月実施予定の「学生アンケート(仮称)」のテーマについて
 - 「学生生活実態調査」から見える学生生活について
 - 上記ポイント(1)と(2)の協議～自己紹介シート共有から(25分) 10:20～10:45
 - 研究会の目的と成果
 - 7月実施の学生アンケートのテーマについて
 - 「第57回学生の消費生活に関する実態調査」報告(10分) 10:45～10:55
 - 概要報告ポイント 全国大学生協連 中森専務(5分)
 - 学生目線でのポイント 全国大学生協連 角田咲桜全国学生委員長(5分)
 - 意見交換、論議、情報共有を各委員から積極的に活発に(45分) 10:55～11:40
 - 学調による学生の実態、学生の報告、委員の意見などにより、学生の実態を深掘りする
 - *学生生活の充実度はどう変わってきているか
 - *授業、課外活動、就活キャリア、心身の健康などの実態や変容
 - 以上から、学生にとって今必要なことは何だろうか?
生協で何ができるか?委員それぞれで何ができるか?
 - 学生ネットワークについて 角田全国学生委員長提案(10分) 11:40～11:50
 - 次回以降の研究会の持ち方について 事務局(10分) 11:50～12:00
 - 次回以降の概要について
 - 研究会委員以外の参加について
- 終了
- フリートークタイム(任意) 残れる人でフリートーク(60分) 12:00～13:00